

### 先週(9月23日~9月27日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比でほぼ横ばいとなりました。米国の長期金利上昇などが重石となった一方、中国の景気刺激策発表などが下支えました。

- 米国REITは前週末比で下落しました。8月の新築住宅販売件数など、市場予想を上回る主要経済指標の発表などを受けた長期金利の上昇が重石となりました。その後、週末に発表された8月のPCE(個人消費支出)物価指数(全体)の伸び率が鈍化したことを受け、利下げ観測が強まり、長期金利が低下するなか、REIT価格は上昇に転じたものの、週半ばの下げを埋めるには至りませんでした。セクター別では、ヘルスケアなどが堅調となった一方、賃貸集合住宅などは下落しました。
- ユーロ圏および英国REITは前週末比で上昇しました。欧州中央銀行による追加利下げ期待の高まりや、中国で発表された景気刺激策などが投資家心理を支えました。
- 香港REITは前週末比で大きく上昇しました。中国本土において、中国人民銀行(中央銀行)が金融緩和措置や不動産市場支援策を発表したほか、中国共産党からも不動産市場の安定化促進の方針が示されたことなどが好感されました。

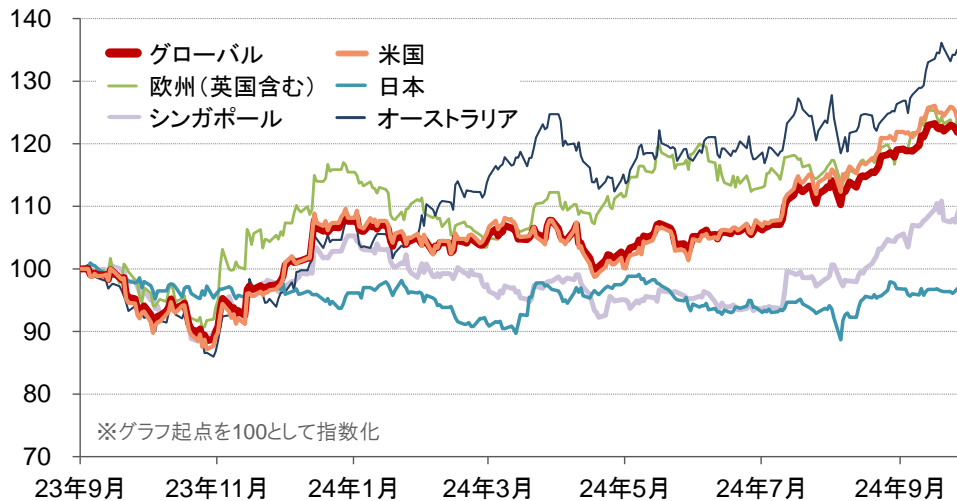
### 各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2024年9月27日時点(1週間前=9月20日、3か月前=6月27日、6か月前=3月27日、1年前=2023年9月27日、3年前=2021年9月27日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	783.29	▲ 0.0	15.1	14.1	30.9	10.2
米国	1,937.04	▲ 0.2	16.5	16.4	34.9	13.7
カナダ	1,463.94	▲ 0.4	23.6	15.9	26.6	2.3
欧州(ユーロ圏)	635.58	1.0	12.7	15.8	35.1	2.8
英国	88.97	0.5	8.2	8.5	26.0	▲ 14.1
日本	524.30	0.8	3.5	▲ 0.3	▲ 1.5	▲ 5.5
香港	592.88	1.8	31.1	21.7	13.8	▲ 27.1
シンガポール	755.07	1.7	17.5	12.0	13.9	▲ 1.7
オーストラリア	1,309.21	▲ 1.0	13.9	9.2	43.7	25.8

### 各国・地域のREIT価格の推移

● 期間: 2023年9月初~2024年9月27日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	142.21	▲ 1.1	▲ 11.5	▲ 6.0	▲ 5.0	28.1
カナダ・ドル	105.22	▲ 0.8	▲ 10.3	▲ 5.6	▲ 5.1	19.7
ユーロ	158.79	▲ 1.1	▲ 7.7	▲ 3.0	1.0	22.3
英ポンド	190.19	▲ 0.8	▲ 6.4	▲ 0.5	4.7	25.1
香港ドル	18.30	▲ 1.0	▲ 11.1	▲ 5.3	▲ 4.4	28.3
シンガポール・ドル	111.03	▲ 0.4	▲ 6.2	▲ 1.1	1.9	35.4
オーストラリア・ドル	98.16	0.2	▲ 8.1	▲ 0.7	3.3	21.4

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高  
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。